

活動報告書 10月号

2022.9.30

倉嶋雅義 新会長 就任



年度初め式(9/8)の懇親会にて
色紙を持つ倉嶋会長(右)と飯塚専任幹事(左)

静岡市倫理法人会は平成7年1月に設立されました。会として紆余曲折がありながらも、ここまで続けられた事は、先代会長の皆様の多大なるご尽力の賜物です。そのバトンを令和4年9月1日より受取り、10代目会長を拝命いたしました倉嶋雅義と申します。

私が倫理法人会に入会した理由は、弊社の先代社長から『社長になるならこの会で学べ!』と言われたからです。私自身はいい話が聞けるから朝礼のネタを仕入れよう、という軽い気持ちで入会しました。しかし、入会してみると、倫理法人会は単に人の苦労話や成功体験を聞く会ではありませんでした。

倫理法人会での学びは、自分自身の問題に向き合います。問題を解決するには自身の『執着心・わがまま』を捨て、自分自身が変わる(自己革新)実践をします。自分が変わる実践を続けていくと必ず周囲に変化が起ります。仕事では社長や社員との関係、家庭では夫婦間や親子間など、生きていく以上は最低限必要である様々な人間関係があります。これらが不思議なほどに好転して参ります。その結果として事業も好転するのです。

『執着心・わがまま』を捨てる勉強に興味がある方、自分自身を変え

たい!と思っている方は、是非、静岡市倫理法人会で一緒に学んで行きましょう。私たちはいつでもあなたのご参加をお待ちしております。静岡市倫理法人会での学びの時間は、毎週土曜日の早朝6時30分から始まります。早朝に開催することにも倫理の実践の意味があるのです。まずはこの「朝起きの実践」から始めましょう。必ず良い結果となって、あなたに返ってきますよ。

モーニングセミナーピックアップ「役員長スピーチ」(9/17)



MS
金井 政秀 氏

青年
小澤 耀東 氏

研修
村松 秀雄 氏

女性
宇波 育代 氏

広報
小吹 真司 氏

朝礼
居初 邦夫 氏

倫理実践・体験報告



倫理法人会に入って1年が経ちました。今までさほど実践を意識していなかったのですが、最近podcastの番組で岡山倫理法人会の加藤せい子さんに出会えました。日ごろから成功習慣コーチとしてたくさんの方を指導しています。収録時にせい子さんから遠く離れたお母様に毎日電話をしようというのを聞いていました。

私もそれを聞いて自分でやってみようと思いました。これで60日が過ぎましたが、他愛もない内容ではありますが、母の声を聞けることに幸せを感じ、そして母も私の電話を待っていてくれるみたいです。リアルは年に数回しか会えませんが、電話では毎日話できています。場所は離れていてもしっかりと元気で生きてくれている。こんなにありがたい事は無いなあと思最近よく思います。(女性委員長 宇波 育代)